

さくらっこ便り 10月25日号

さくらっこ広場通信 第153号



焚火日和に芋煮会

急に寒くなってきましたが、焚火にぴったりの季節、宮城や山形では「芋煮会」のシーズンです。ことしは、山形の学生はいませんでした。宮城出身の庄子先生と小さい先生（本日のサブリーダー）が中心に、庭の焚火で芋煮汁を作り、温かくいただきました。親子10組24名、学生はこども保育コース2年生5名がとても頑張ってくれました。



毎年やっているの、準備の野菜切りから子どもたちはお手の物です。朝から、学生たちがにぎやかに、野菜を「子どもたちが切りやすく」設定する方法を自分たちで試行錯誤していました。なかなか良かったです。学生たちは、手を貸さなくても、子どもたちがどんどん切ります。中学2年になったHくんが今日は、「お手本」になって一番に切り始めてくれました。大きな包丁を使える様子は先生のように、「ボランティアスタッフ」として働いています。



いいなあ・・・鍋を待ちながら、まったりとマシュマロを焼く人たちはです。



焚火にあたると、子どもも大人も、時間がゆっくり過ぎる感じがります。



みんないい表情ですねえ



働くお姉さん



くつろぐお姉さん



一方・・・最初から最後まで砂場の人たちがいます・・・本当に真剣な穴掘り・・・



もちろん、粘土遊びだって真剣です



上手に道路を組み立てて

外でもなかでも、学生たちが子どもたちの様子を自然に見ながら、動き続けています。

さすが、実習をすべて終えて、あとは卒業に向けてまとめの時期に入った2年生です。



2種類の、芋煮汁できあがり



なんだと思います？



庄子先生が、実家の畑で作ったカボチャを2個持ってきてくれました。学生たちが種をくりぬいて、そこに、はちみつをたっぷり注ぎ込んで、焼きスイートカボチャを作りました。とろける甘さでした！



こげないように、真剣にマシュマロを焼く



わいわい、がやがや、おいしく食べました



いつものように楽しくおなかもいっぱいのお広場でした！

梅の木の前の記念撮影は、できなかったなあ・・・できるまで、切らないでください。

<11月、1月、3月の予定>

*12月13日は、こむこむ館でクリスマスイベントを学生企画で開きます。

12/13の参加ご希望は、狩野 or 長久保まで、お知らせください。

11月15日（土）	親子クッキング（お楽しみ） *食物栄養専攻の学生企画
1月17日（土）	冬の遊びを楽しもう
3月20日（金） 祝日	劇あそびを楽しもう *学生企画、オープンキャンパス合同

また、遊びに来て下さい！

各回、ご参加の方は、狩野までメールでご連絡ください。

連絡先）狩野奈緒子（桜の聖母短期大学）naoko-k@ssjc.ac.jp